

ほけんだより

勝浦中学校
保健室
令和4年9月

こんにちは。8月より脇坂先生の後任で勝浦中学校に勤務することになりました、湯浅恵栄です。勝浦町沼江在住です。保健室の先生として勤務するのは初めてですが、体調のことや、何か気になることがあれば、お気軽にお声掛けください。勝中の健康と安全のために頑張りますので、どうぞよろしくをお願いします。

元徳島赤十字病院看護師
ゆあさよしえ

自己紹介

湯浅恵栄



昨年6月まで看護師をしていました。身長が170cmはあるように見られますが、先日身体測定を行ったところ167.8cmでした。昨年より5mm小さくなっていました。老化でしょう。

これといった趣味はなく、好きな事といえば旅行をすることとスポーツ観戦でしょうか。

一人旅も平気ですが、コロナ禍によりそれもできず、映画を見るのが好きなので時間があれば配信映画を観ていました。

好きな食べ物は、ヨーグルト、納豆、キムチ、バナナ、牛乳。必ず冷蔵庫には入っています。嫌いな食べ物はないのですが、生の玉ねぎ、ネギは無くても生きていけます。Gと爬虫類は画像で見るとイヤな存在です。寒いのも苦手です、冬は外に出たくありません。スポーツ観戦は好きとはいえ、冬に出かけたことはありません。

●10月に色覚検査を予定しています。

【対象】1年生全員と中2・3までに一度も受けていない人

※9月中に希望調査を行います。

サル痘の流行について…サル痘って何？

今般、欧米等において確認されているサル痘は、国内では集計が開始された2003年以降報告はありませんが、疫学的動向が既知の知見と異なっていることから、当面の間注意していく必要がある感染症と言えます。

定義： サル痘：サル痘ウイルスによる急性発心性疾患

感染源／感染経路： サルやげっ歯類（リスやプレーリードッグなど）の野生動物、あるいはそれらが感染したペットに噛まれたり、血液などの体液や発心部位に触れたりすることで感染します。ヒトからヒトへの感染も稀ですが、報告されています。

症状と致死率：

潜伏期間▶ 7～14日

当初の症状▶ 発熱、発疹、頭痛、悪寒、頸部・鼠径部リンパ節腫大、筋肉痛など

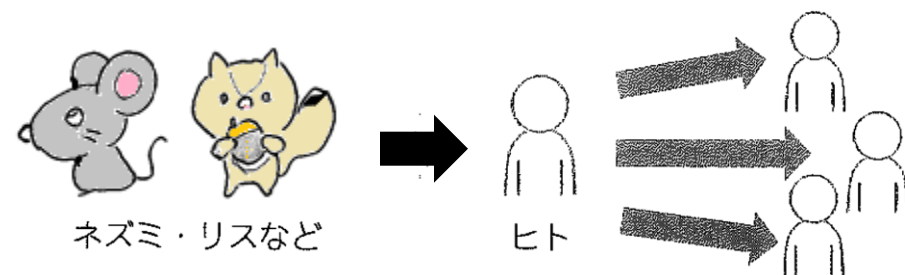
発疹▶ 顔面から広がる、水疱～かさぶたに

治癒▶ 発症から2～4週間

致死率▶ 1～10%

治療： 特異的な治療薬は存在せず、症状による対症療法が中心です。

感染対策： 日常生活の中で、サル痘が空気感染を起こすことは確認されていませんが、医療機関では接触予防策と飛沫予防策に加え、空気予防策の実施が推奨されています。



- ・感染した動物にかまれる
- ・血液、体液、発疹に触れる

- ・感染した人の発疹、体液などに接触
- ・近距離で飛沫をあびる

●スクールカウンセラー 高橋先生の9月来校予定日

9月2日(金)、9日(金)、16日(金)、30日(金)

